



2026年11月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年7月15日

東

上場会社名 株式会社FPパートナー

上場取引所

コード番号 7388

URL <https://fpp.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 黒木 勉

問合せ先責任者（役職名） 取締役

（氏名） 安達 健二 (TEL) 03-6801-5430

半期報告書提出予定日 2026年7月15日

配当支払開始予定日 2026年8月7日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年11月期第2四半期（中間期）の業績（2025年12月1日～2026年5月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年11月期中間期	15,599	△5.1	1,076	△27.1	1,073	△27.8	703	△27.8
2025年11月期中間期	16,433	△4.1	1,477	△45.0	1,487	△45.9	973	△47.4
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年11月期中間期	30.48		29.67					
2025年11月期中間期	42.42		40.85					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年11月期中間期	17,905	11,066	61.8
2025年11月期	18,401	11,821	64.2

(参考) 自己資本 2026年11月期中間期 11,063百万円 2025年11月期 11,817百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年11月期	—	47.00	—	47.00	94.00
2026年11月期	—	47.00			
2026年11月期(予想)			—	47.00	94.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年11月期の業績予想（2025年12月1日～2026年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,793	△1.0	2,300	△22.9	2,417	△23.3	1,617	△20.8	70.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料10ページ「中間財務諸表及び主な注記(4) 中間財務諸表に関する注記事項(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年11月期中間期	23,270,500株	2025年11月期	23,267,600株
② 期末自己株式数	2026年11月期中間期	197,345株	2025年11月期	31,105株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年11月期中間期	23,077,237株	2025年11月期中間期	22,953,481株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、次頁以降の添付資料をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、T D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間貸借対照表	5
(2) 中間損益計算書	7
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間(2025年12月1日～2026年5月31日)におけるわが国経済は、2026年5月の景気動向指数(DI)が41.6となり、3か月ぶりに改善しました(出典:帝国データバンク「2026年5月の景気動向調査」)。先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策効果により緩やかな回復が期待されるものの、中東情勢の影響や金融資本市場の変動の影響には引き続き注視が必要とされています(出典:内閣府「月例経済報告(令和8年5月)」)。

金融分野においては、日本銀行の利上げによる金利上昇を背景に、生命保険会社における予定利率の引き上げの動きが見られ、保険商品の競争環境や販売環境に変化が生じています。このような環境のもと、個人金融資産の「貯蓄から投資へ」の流れが継続する中で、資産形成型商品への関心が高まっています。

また、個人年金保険については引き続き一定の需要が維持されており、保険業界においては、金利環境の変化や顧客ニーズの多様化に対応した商品開発や販売競争の活発化が進んでいます。

こうした金融政策の正常化と金利上昇は、金融業界の収益環境の変化をもたらすとともに、保険業界においては運用利回りの改善や商品競争力の向上を通じて、事業機会の拡大につながる要因となっています。

このような状況のもと、当社は持続的な成長と企業価値の向上を目指し、さまざまな施策を実施してまいりました。2025年10月に開示した業務改善計画について、全社を挙げて取り組んでおり、2026年5月15日には、第1回目となる進捗状況報告書を関東財務局へ提出いたしました。当社は引き続き、顧客本位の業務運営を軸とした取り組みを強化し、保険募集管理態勢の確立に注力してまいります。

営業体制については、当第2四半期会計期間において新たに102名の営業社員を採用し、2026年5月末時点の営業社員数は2,227名となりました。当社では、会社が保険契約見込顧客を開拓し、営業社員が保険募集を行う分業制を採用しており、営業社員数の増加とともに、保険契約見込顧客数の拡大にも取り組んでおります。また、2025年12月には、全国展開する大手企業との新規業務提携を開始し、提携企業集客件数は回復傾向にあります。

加えて、2026年6月施行の改正保険業法や後継者不在等を背景に、事業縮小や廃業を検討する保険代理店からの契約譲受に関する問い合わせや、新たな成長戦略として当社への事業統合を希望する保険代理店からの相談が増加し、新規商談件数も堅調に推移しております。特に、損害保険代理店からの商談や問い合わせが多くを占めております。保険業法改正に伴う保険会社による代理店支援体制や代理店手数料体系の見直しを契機として、今後の事業継続や収益性を懸念する代理店が増加したことも、契約譲受に関する検討が進む一因となりました。当第2四半期会計期間においては、新たに3社と契約譲受による移管合意に至りました。また、2025年11月期に移管を受けた顧客へのアフターフォローを通じて、生命保険の追加契約や損害保険の既契約者からの新規契約獲得にも一定の成果が見られました。

そのような中、当社の当中間会計期間の業績は、売上高は15,599,891千円(前年同期比5.1%減)、営業利益は1,076,472千円(前年同期比27.1%減)、経常利益は1,073,900千円(前年同期比27.8%減)、中間純利益は703,307千円(前年同期比27.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当中間会計期間末における流動資産の残高は、8,661,768千円(前事業年度末は9,904,552千円)となり、1,242,784千円減少しました。その主な要因は、配当金の支払により現金及び預金が減少したこと等によるものです。

(固定資産)

当中間会計期間末における固定資産の残高は、9,243,512千円(前事業年度末は8,497,091千円)となり、746,420千円増加しました。その主な要因は、自社ビルの建設により建物が増加したこと等によるものです。

(流動負債)

当中間会計期間末における流動負債の残高は、5,566,183千円(前事業年度末は5,359,194千円)となり、206,988千円増加しました。その主な要因は、未払金及び未払法人税等が増加したこと等によるものです。

(固定負債)

当中間会計期間末における固定負債の残高は、1,272,205千円(前事業年度末は1,221,025千円)となり、51,179千円増加しました。その主な要因は、返済により長期借入金が増加した一方で、資産除去債務が増加したことによるものです。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産の残高は、11,066,892千円(前事業年度末は11,821,424千円)となり、754,531千円減少しました。その主な要因は、繰越利益剰余金が中間純利益の計上により増加した一方で、配当金の支払により減少したこと、及び自己株式の取得により減少したこと等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ1,345,720千円減少し、6,173,634千円となりました。

当中間会計期間末における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは1,260,830千円の収入(前年同期は988,636千円の収入)となりました。その主な要因は、税引前中間純利益1,073,900千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは726,770千円の支出(前年同期は796,296千円の支出)となりました。その主な要因は、固定資産の取得による支出713,282千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは1,879,780千円の支出(前年同期は1,084,510千円の支出)となりました。その主な要因は、配当金の支払額1,092,115千円、自己株式の取得による支出701,425千円等によるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年11月期通期業績予想につきましては、当中間会計期間における業績実績及び直近の業績動向を踏まえ、2026年1月14日に公表いたしました通期業績予想を修正しております。なお、2026年11月期期末配当予想につきましては変更ございません。

詳細につきましては、本日公表いたしました「通期業績予想の修正及び期末配当予想の据え置きに関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年11月30日)	当中間会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,519,355	6,173,634
売掛金	1,672,658	1,573,092
貯蔵品	12,877	11,605
その他	699,661	903,435
流動資産合計	9,904,552	8,661,768
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,211,003	3,252,560
土地	2,646,555	2,646,555
その他(純額)	570,423	89,460
有形固定資産合計	5,427,982	5,988,576
無形固定資産	791,010	729,204
投資その他の資産	2,278,098	2,525,732
固定資産合計	8,497,091	9,243,512
資産合計	18,401,644	17,905,281

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年11月30日)	当中間会計期間 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,623,759	2,578,818
1年内返済予定の長期借入金	173,640	173,640
未払法人税等	317,669	415,715
賞与引当金	—	57,263
訴訟損失引当金	390	390
返金負債	659,572	736,108
資産除去債務	6,325	62,759
その他	1,577,838	1,541,486
流動負債合計	5,359,194	5,566,183
固定負債		
長期借入金	943,660	856,840
資産除去債務	272,185	410,185
その他	5,179	5,179
固定負債合計	1,221,025	1,272,205
負債合計	6,580,220	6,838,388
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,955,397	1,955,694
資本剰余金		
資本準備金	1,855,397	1,855,694
資本剰余金合計	1,855,397	1,855,694
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	8,122,797	7,726,207
利益剰余金合計	8,122,797	7,726,207
自己株式	△115,603	△474,124
株主資本合計	11,817,989	11,063,472
新株予約権	3,434	3,420
純資産合計	11,821,424	11,066,892
負債純資産合計	18,401,644	17,905,281

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)	当中間会計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年5月31日)
売上高	16,433,901	15,599,891
売上原価	11,069,069	10,621,538
売上総利益	5,364,831	4,978,353
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	774,632	677,671
給料手当	924,392	915,565
その他	2,188,605	2,308,643
販売費及び一般管理費合計	3,887,630	3,901,880
営業利益	1,477,200	1,076,472
営業外収益		
受取利息	3,629	6,455
受取家賃	4,251	4,949
受取賃貸料	3,900	3,900
助成金収入	3,800	1,000
その他	1,300	3,599
営業外収益合計	16,881	19,904
営業外費用		
支払利息	2,556	6,452
株式報酬費用消滅損	2,137	14,269
その他	1,702	1,754
営業外費用合計	6,396	22,476
経常利益	1,487,685	1,073,900
税引前中間純利益	1,487,685	1,073,900
法人税等	514,033	370,592
中間純利益	973,652	703,307

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)	当中間会計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	1,487,685	1,073,900
減価償却費	231,671	291,417
のれん償却額	—	9,478
株式報酬費用消滅損	—	14,269
その他の損益(△は益)	18,852	29,198
引当金の増減額(△は減少)	38,974	57,263
受取利息及び受取配当金	△3,629	△6,455
支払利息	2,556	6,452
自己株式取得費用	—	1,433
固定資産除売却損益(△は益)	1,107	0
売上債権の増減額(△は増加)	217,945	99,565
棚卸資産の増減額(△は増加)	△37,702	1,272
仕入債務の増減額(△は減少)	△177,652	△44,940
未払消費税等の増減額(△は減少)	64,181	△115,839
その他の資産の増減額(△は増加)	△213,152	△44,946
その他の負債の増減額(△は減少)	13,982	206,426
小計	1,644,819	1,578,496
利息及び配当金の受取額	3,629	6,455
利息の支払額	△2,556	△6,452
法人税等の支払額	△657,256	△317,669
営業活動によるキャッシュ・フロー	988,636	1,260,830
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△773,867	△713,282
資産除去債務の履行による支出	△7,310	△11,146
敷金及び保証金の差入による支出	△27,369	△11,864
敷金及び保証金の回収による収入	12,249	9,523
投資活動によるキャッシュ・フロー	△796,296	△726,770
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△26,820	△86,820
自己株式の取得による支出	—	△701,425
配当金の支払額	△1,070,090	△1,092,115
新株予約権の行使による株式の発行による収入	12,400	580
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,084,510	△1,879,780
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△892,171	△1,345,720
現金及び現金同等物の期首残高	8,755,086	7,519,355
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,862,915	6,173,634

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間会計期間(自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たりの配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年1月30日 取締役会	普通株式	1,070,090	47.00	2024年11月30日	2025年2月28日	利益剰余金

2 基準日が当中間会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たりの配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年6月16日 取締役会	普通株式	1,079,672	47.00	2025年5月31日	2025年8月8日	利益剰余金

3 株主資本の金額の著しい変動

2025年2月28日開催の取締役会決議に基づき、当社の取締役に対する譲渡制限付株式報酬として自己株式12,252株の処分を行い、当中間会計期間において、資本剰余金が17,007千円、自己株式が47,600千円減少しました。

なお、自己株式の処分により、その他資本剰余金の残高が△17,007千円となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値をその他利益剰余金から減額しております。

これらの結果、当中間会計期間末において、資本剰余金が1,828,163千円、利益剰余金が8,133,735千円、自己株式が115,603千円となっております。

当中間会計期間(自 2025年12月1日 至 2026年5月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たりの配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2026年1月28日 取締役会	普通株式	1,092,115	47.00	2025年11月30日	2026年2月13日	利益剰余金

2 基準日が当中間会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たりの配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2026年7月15日 取締役会	普通株式	1,084,438	47.00	2026年5月31日	2026年8月7日	利益剰余金

3 株主資本の金額の著しい変動

2026年1月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式301,500株の取得を行いました。

また、2026年2月27日開催の取締役会決議に基づき、当社の取締役及び従業員に対する譲渡制限付株式報酬として自己株式140,737株の処分を行い、当中間会計期間において、資本剰余金が7,782千円、自己株式が341,470千円減少しました。

なお、自己株式の処分により、その他資本剰余金の残高が△7,782千円となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値をその他利益剰余金から減額しております。

これらの結果、当中間会計期間末において、資本剰余金が1,855,694千円、利益剰余金が7,726,207千円、自己株式が474,124千円となっております。

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

当中間会計期間において、当社の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務である資産除去債務について、直近の原状回復実績等新たな情報の入手に伴い合理的な見積りが可能となったため、原状回復費用及び使用見込期間に関して見積りの変更を行いました。

この見積りの変更による増加額190,479千円を資産除去債務残高に加算しております。

なお、当該見積りの変更は当中間会計期間末に行われたため、当中間会計期間の損益に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、保険代理店事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)	当中間会計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年5月31日)
売上高		
生命保険代理店業	15,638,469	14,726,493
損害保険代理店業	606,188	701,286
その他の事業	182,256	165,008
顧客との契約から生じる収益	16,426,913	15,592,788
その他の収益	6,987	7,103
外部顧客への売上高	16,433,901	15,599,891

(重要な後発事象)

該当事項はありません。